

2月に入り、新型コロナウイルス感染症の状況も随分落ち着いてきました。先月予定していた2学年の研修旅行は感染症の影響で4月に延期となり、今月予定していたロングハイキングは、予備日も含めて雨天のため残念ながら中止となってしまいましたが、来たる卒業証書授与式は4年ぶりに全校生徒が一堂に会して実施できそうです。コロナ禍を乗り越えた春も間近な気がします。3年生の皆さんは、進路実現に向けて最後まで粘り強く頑張ってください。



1年ロングハイキング事前学習

2月1日

2月1日(水)7限目、体育館にて、1年生を対象にロングハイキングの事前学習が行われました。和歌山県世界遺産センターの金井直大氏が「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』」と題して、世界遺産の考え方が生まれたきっかけや、世界遺産には、文化遺産・自然遺産・複合遺産の三つがあり、「紀伊山地の霊場と参詣道」は文化遺産に属することなどを説明してくださいました。自然と人間が一体になって創り出した「文化的景観」に、世界で初めて認定されたことや、信仰を持って人が歩いた道であることなども伝えられました。



音楽アウトリーチ授業

2月1日



2月1日(水)3限目音楽室で、新宮高校出身のピアニスト・山口ちなみ氏によるアウトリーチ授業が行われ、1年1組の生徒が演奏を聴きました。ピアノソロも含む音楽会形式で実施され、同行のサクソ奏者・大坪俊樹氏とともにジャズアレンジのモーツァルト「トルコ行進曲」やアニメ映画劇中歌「私は最強」、ピアソラの「アヴェ・マリア」「鮫」、ドビュッシー「アラベスク」などを演奏されました。さまざまなジャンル・表情の音楽を堪能する時間となりました。



1年ユネスコ講演会

2月3日

2月3日(金)7限目、体育館にて、1年生を対象にユネスコ講演会が行われました。新宮ユネスコ協会会長の中谷剛氏が「ユネスコについてー平和・世界遺産・アウシュビッツ・熊野古道ー」と題してお話してくださいました。ユネスコ憲章からユネスコの理念と活動について、マララ・ユスフザイさんの行動と演説や、核兵器廃絶国際キャンペーンのサーロー節子さんの活動などに触れながら語られるとともに、世界遺産の意義や当地方の世界遺産である熊野古道を歩くことの意味についても話されました。



看護・医療系キャリアガイダンス

2月17日

2月17日(金)16:25~17:30、1・2年生の希望者を対象に看護・医療系キャリアガイダンスを実施しました。約60名が参加し、看護師・臨床検査技師・診療放射線技師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士など12の講座から希望する講座を選んで受講しました。各講座は別教室で2回に分けて行われ、生徒たちは各教室に向向いて、講師先生の説明に真剣な表情で耳を傾け、資料を熱心に読みながら、気になる事柄を書き留めていました。進路選択への意識を高める機会となりました。



名取老女勸請900年記念事業

2月5日

～名取老女はなぜ1000kmを超える道のりを熊野へ48回も来たのか～

2月5日(日) 13:00～14:50、新宮市の丹鶴ホールで「名取老女勸請900年記念事業 名取老女はなぜ1000kmを超える道のりを熊野へ48回も来たのか」が同実行委員会(新宮・名取ロータリークラブ)により開催され、本校からも生徒会役員や吹奏楽部が参加し、パネルディスカッションや朗読・演奏を行いました。

当日には、事前募集していた高校生による「熊野の魅力再発見」コンテストの審査も行われ、来場者による投票等の結果、本校の2年4組寺地鷗さんの作品が最優秀賞に選ばれ、表彰を受けました。また、優秀賞や入選にも多くの作品が選ばれました。入賞者は次の皆さんです。

【最優秀賞】

2年4組 寺地 鷗

【優秀賞】

1年4組 池畑 和

2年1組 梅田 毅

2年4組 久保 絆

2年4組 谷口 日和

【入選】

2年1組 長尾 千翔

2年1組 上野 亮太

2年1組 嶋 陽彩

2年1組 植松 勇翔

2年2組 東 里佳

2年3組 川本 晴香

2年4組 磯兼 美菜

2年5組 問芝 璃音楽



新宮市・東牟婁地域教育魅力化フォーラム 2月11日

2月11日(土) 13:00～15:30、新宮市の丹鶴ホールで「新宮市・東牟婁地域 教育魅力化フォーラム」を開催し、第1部では新宮高校の東校長と新翔高校の藤田校長より再編後に目指す高校の在り方について説明を行いました。新しい学びとして「地域社会で活躍する人材の育成」「大学や専門学校に進学し、より専門的な知識・技能・資格を取得」「高いレベルの大学進学に対応」「基礎・基本の習得を丁寧に支援」を柱に課程・学科を再構築していくことや、スポーツ・文化活動を通して学校の活力を高めていくこと、校舎の在り方について、検討課題等について説明しました。その後、来場者から意見や質問をいただきました。第2部では、料理研究家の林瑞季さんと新翔高校の藤田校長が「地域の活性化、地域への貢献、そして地域から全国へ発信」をテーマに対談しました。

新宮高等学校 生徒・地域社会の期待に応える ALL IN ONE の学校 (令和8年4月を目途にリニューアル)

学びの内容 ～高校の現在の学びをさらに充実・発展～ **スポーツ・文化活動を通して学校の活力を高める**

【現在の学び】 **新制** 総合学科(職業実践型) **新制** 普通科(A・B・C) 定時制 通信制

【新しい学び】 **地域社会で活躍する人材の育成** 大学や専門学校に進学し、より専門的な知識・技能・資格を取得 **基礎・基本の習得を丁寧に支援**

【高いレベルの大学進学に対応】 **高いレベルの大学進学に支援**

リニューアルした課程・学科

◆ 総合学科 / 普通科 / 看護実践科 (仮称) / 定・通・リカレント

人権LHR デートDV防止講座 2月22日

2月22日(水) 5限目に、1・2年生を対象に人権LHR「デートDV防止講座」をオンライン中継で実施しました。講師の一般社団法人アウェア認定デートDV防止プログラム・ファシリテーターで、仲之町商店街振興組合の副理事長でもある勢古啓子氏は、ロールプレイも交えながら、DVはなぜ起きるのか、気づいて学ぶことの大切さなどについて、具体的にお話くださいました。デートDVをする人にもされる人にもならないためにどうすればよいか、しっかりと考える時間になりました。